

山口県感染症発生週報

(第47週:平成24年11月19日～11月25日)

1 全数把握感染症

【2類感染症】

◆結核: 第43週追加:1例(岩国)。第47週:4例(下関2、防府、萩)。



2 定点把握感染症(5類感染症)

(1)特記事項

◆RSウイルス感染症: 例年冬期に流行がみられますが、今年はかなり早い時期から流行しています。第38週(9/17～9/23)をピークに減少しましたが、例年に比べ多い状況が続いています。引き続き乳幼児を中心に注意が必要です。

◆感染性胃腸炎: 増加傾向がみられます。長門に続き周南が今週警報レベルとなりました。冬季はウイルスを原因とした感染性胃腸炎が流行しやすいので、今後の動向に注意が必要です。厚生労働省は11月13日にノロウイルスの注意喚起をしています。

【警報レベル=周南(新)、長門(2週目)】※

◆水痘: 増加傾向がみられます。防府は今週急増し再び警報レベルとなりました。12月から7月にかけて多くみられる疾患ですので、今後の動向に注意が必要です。

【警報レベル=防府(新)】※

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。
<http://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/ivoho/report2012/keihotvuuiho.php>

(2)週別発生状況

疾患名	45週	46週	47週	疾患名	45週	46週	47週
インフルエンザ	3	2	0	百日咳	0	0	1
RSウイルス感染症	87	95	80	ヘルパンギーナ	16	12	12
咽頭結膜熱	9	7	16	流行性耳下腺炎	6	9	5
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	171	209	160	急性出血性結膜炎	0	0	0
感染性胃腸炎	395	529	649	流行性角結膜炎	7	4	0
水痘	72	72	88	クラミジア肺炎	0	0	0
手足口病	6	4	2	細菌性髄膜炎	1	0	0
伝染性紅斑	1	1	4	マイコプラズマ肺炎	13	2	5
突発性発しん	50	41	37	無菌性髄膜炎	0	0	0

(3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
RSウイルス感染症	9	14	2	11	2	11	18	8	5	80
咽頭結膜熱	3	0	0	4	5	0	0	4	0	16
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	39	8	1	31	1	49	18	7	6	160
感染性胃腸炎	98	90	9	165	22	78	93	74	20	649
水痘	12	4	8	16	29	5	10	3	1	88
手足口病	1	0	0	1	0	0	0	0	0	2
伝染性紅斑	1	0	0	3	0	0	0	0	0	4
突発性発しん	9	4	1	6	0	9	2	2	4	37
百日咳	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
ヘルパンギーナ	9	1	0	1	0	1	0	0	0	12
流行性耳下腺炎	0	0	1	3	0	1	0	0	0	5
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	1	0	1	1	0	0	2	0	5
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

山口県感染症情報センター(山口県環境保健センター内)
電話:083-922-7630 FAX:083-922-7632
<http://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/>